

4 学校、付属・付置機関政策

1) 学校政策（付属高等学校、中央福祉専門学校）

①日本福祉大学付属高等学校

知多半島内にある唯一の私立学校としての優位性を最大限に活用した特色ある教育活動を推進するとともに、コース制の教育体系を活かし、「専門分野の優れた教育研究」を行う大学等への進学を推進する。加えて、法人全体のブランド力の向上を協働で図ることを含め、大学・専門学校との接続性、一体性について強化していくとともに、この地域におけるスポーツ・文化活動の拠点となるべく、課外活動の充実を図る。

②日本福祉大学中央福祉専門学校

社会福祉分野を中心とした専修学校教育をリードする存在として、引き続き、専門職業人の養成に取り組むとともに、リカレント教育事業、クリニック事業と連動した各種研修事業などを通じて、現任者のレベルアップに寄与する取組を推進する。引き続き、ガバナンスの強化を図るとともに、今後の専門学校のあり方について、本中期計画前半期中に、大学の学部・学科との再編等を含めた検討を行う。

2) 付属・付置機関政策

①付属クリニックさくら

新たな教育・事業フィールドとして設置した付属クリニックさくらにおける診療、訓練により地域社会に貢献し、本計画前半期中での事業の安定化を図る。その上で、大学・専門学校の教育・研究とのさらなる連携を図るとともに、診療科目の拡大を含む発展を目指す。

②付属図書館

付属図書館においては、その独立性、公共性を改めて意識し、本館、分館ごとのコンセプトに基づき、必要な機能の充実を図る。学生、院生の学習・研究環境としての機能はもとより、本館（美浜）においては、我が国における社会福祉学研究に関する資料集積の拠点として、情報発信を含めた取組を進める。